

**市民参画と協働によるまちづくりに関する
市民団体アンケート
調査結果**

令和6年2月

目 次

1 調査概要	1
2 調査結果	2
I 貴団体について	
問1 団体種別	2
活動年数	2
年齢層	2
活動地域	3
年間予算	3
対象者	3
II 市民活動の現状と課題について	
問2 事務所の有無	4
問3 事務所の場所	4
問4 主な活動場所	5
問5 人材に関する主な課題	5
問6 場所等に関する主な課題	6
問7 資金に関する主な課題	6
問8 活動に必要な資金の主な得る方法	7
問9 情報に関する主な課題	7
問10 活動に必要な情報をどこから得ているか	8
問11 栗東市が団体に対してすべき支援	8
問12 団体がすべき取組	9
III 協働について	
問13 協働での活動の有無	10
問14 協働相手	10
問16 他の団体と協働意識	11
問17 希望する協働相手	11
問18 希望する協働方法	12
問19 協働したくない理由	12
問20 市民活動支援制度の認知	13
問21 市民活動支援制度の利用状況	13
問22 申請しなかった理由	14
問24 必要な人材養成講座の内容	14
問26 栗東市が取り組むべきこと	15
参考資料	16
アンケート調査票	

1 調査概要

(1) 調査目的

本市では「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例」の具現化をめざし、平成27年に「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例行動計画」を策定しました。

この調査は、市民活動団体における社会貢献活動やまちづくりに関する取組み状況などを把握するとともに、団体としてのお考えを聞かせていただき、今後の施策に反映することを目的としています。

(2) 調査方法

調査地域	栗東市内全域
調査対象	栗東市の協働に関わる補助金制度を活用したことのある団体 栗東市ボランティア市民活動センターに登録している団体
調査方法	郵送にて配布、返信用封筒にて回収
調査期間	令和6年2月9日まで

(3) 調査内容

- ① 貴団体について
- ② 市民活動の現状と課題について
- ③ 協働について
- ④ 自由意見

(4) 配布・回収状況

配布数	59社	回収数	43社	回収率	72.9%
-----	-----	-----	-----	-----	-------

(5) 調査結果の表示方法

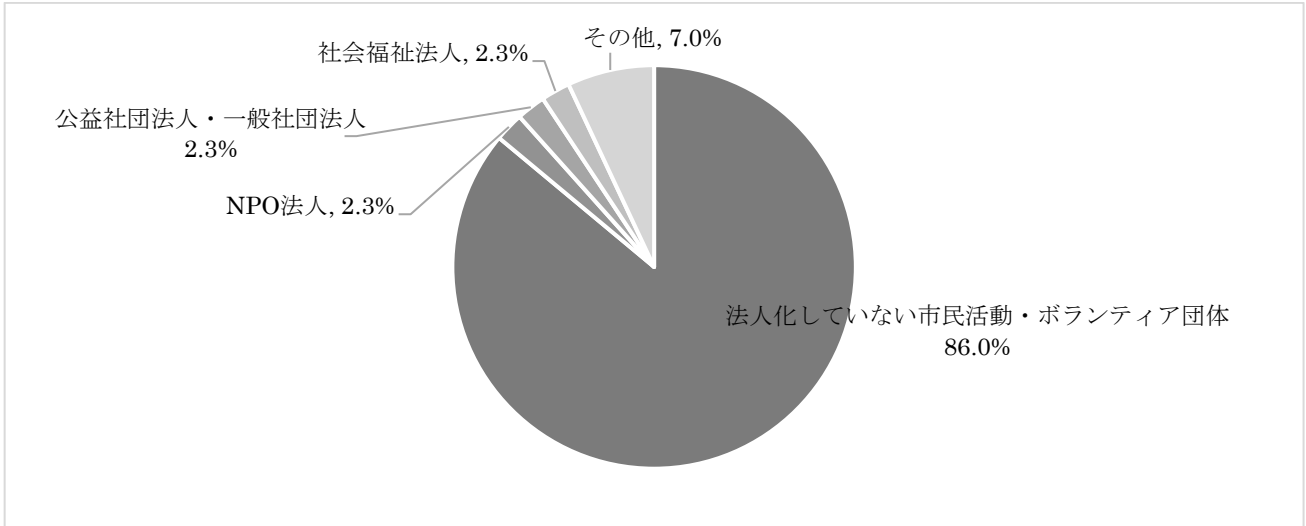
- ・ 集計・分析においては実数とともに、特記しない限り有効回答数（N=43）を母数とした出現率（%）を算出しています。
- ・ 集計結果において、出現率の値は全て小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計値が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答設問については、出現率の合計が100%を越える場合があります。

2 調査結果

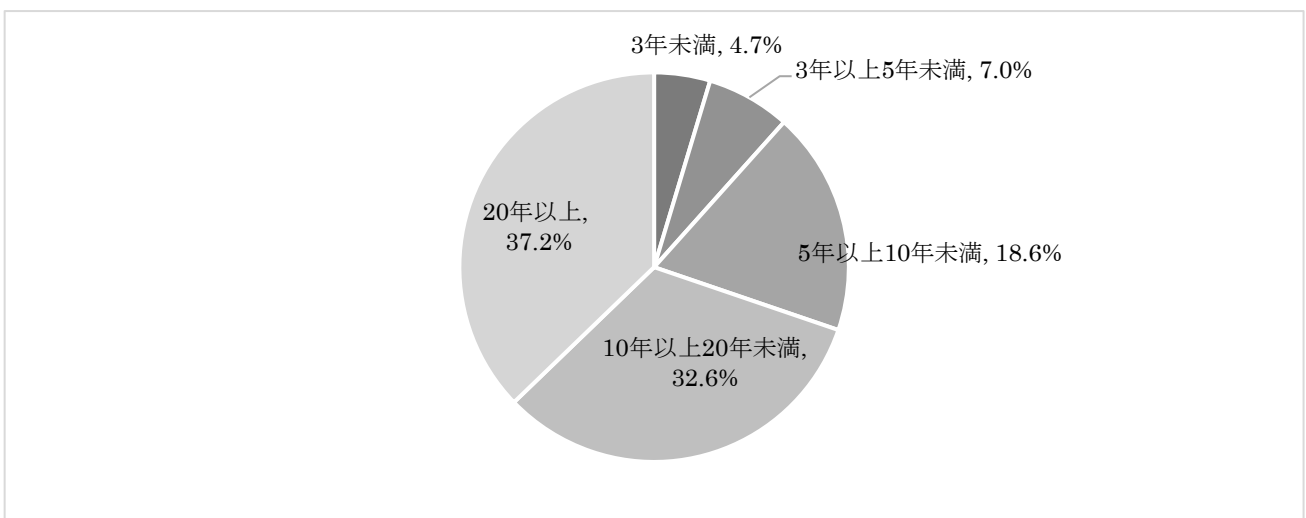
I 貴団体について

回答のあった43団体の組織概要は以下のようになっています。

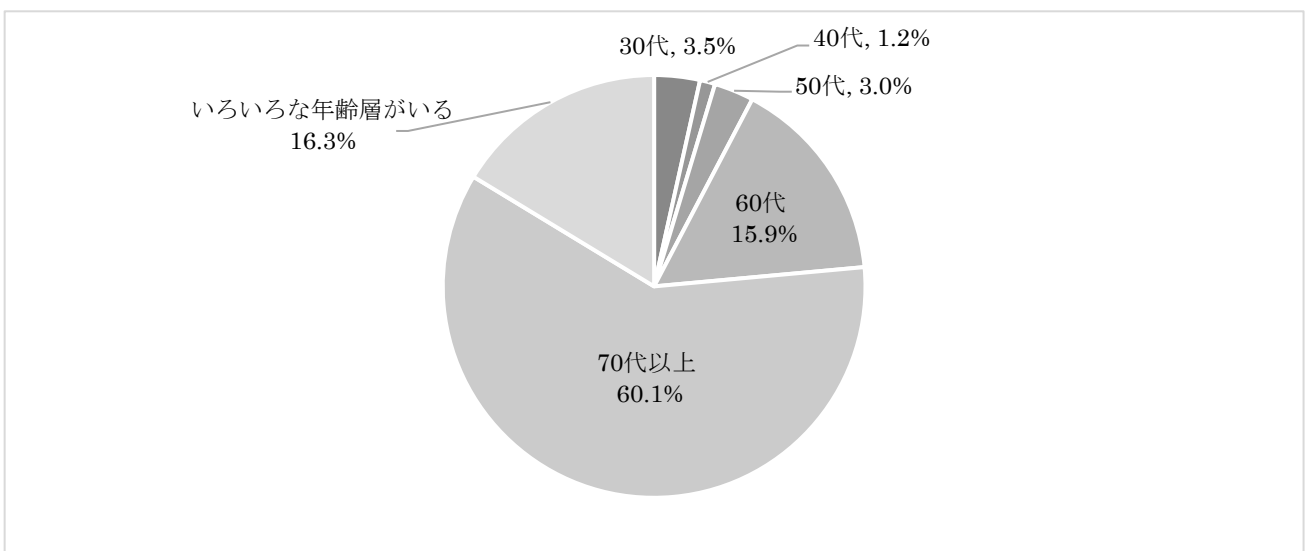
【団体種別】



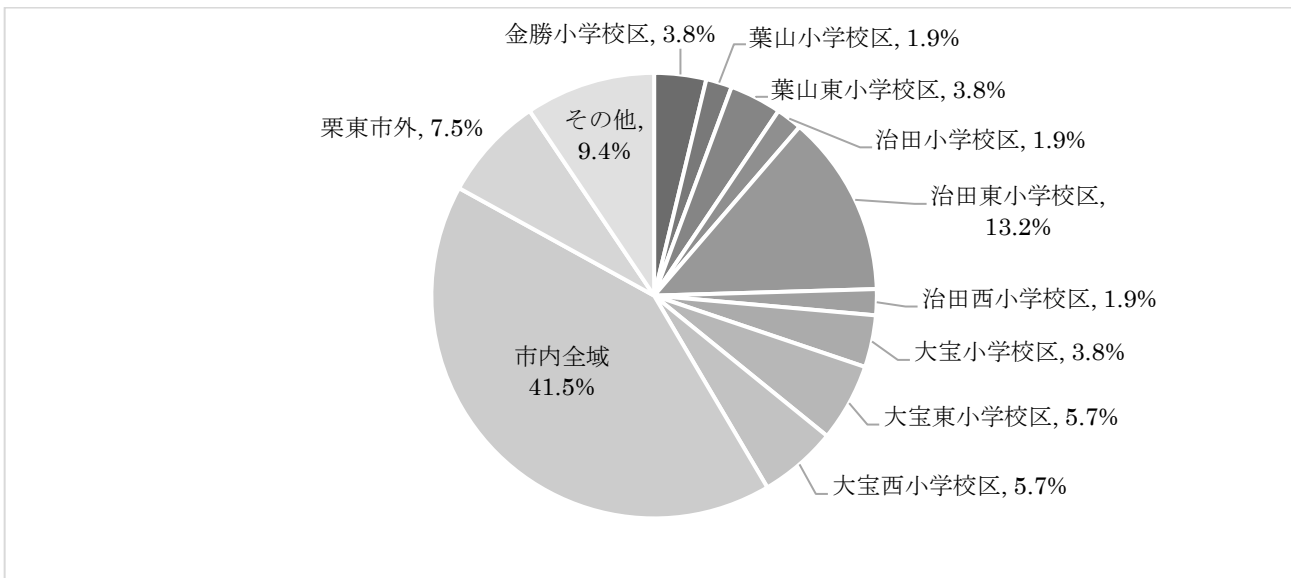
【活動年数】



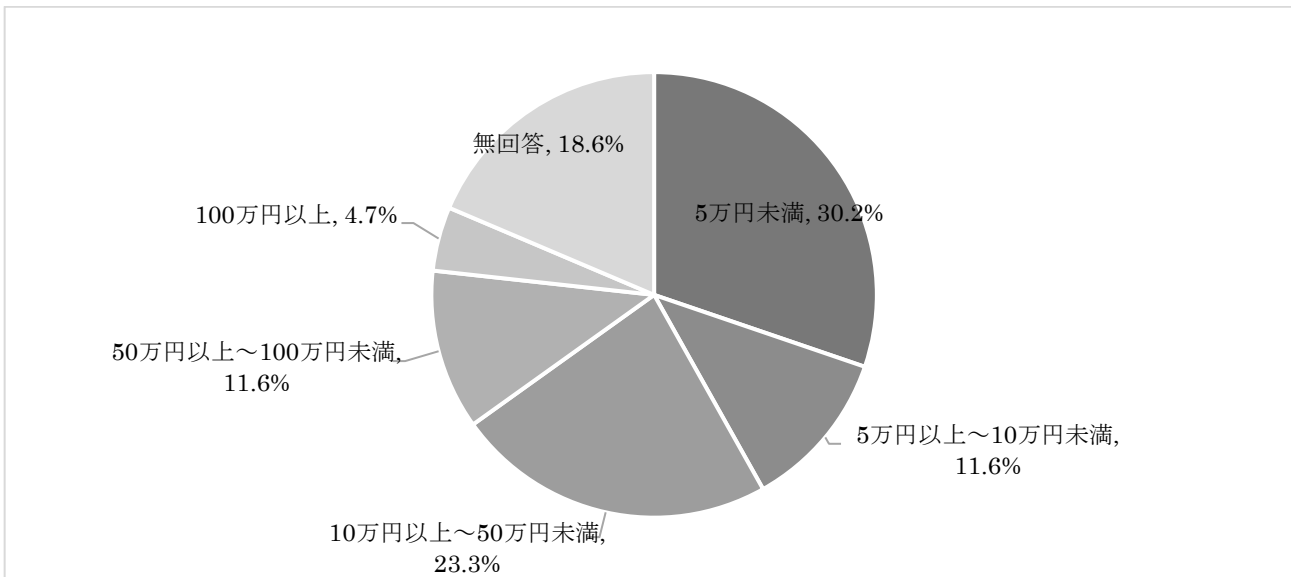
【年齢層】



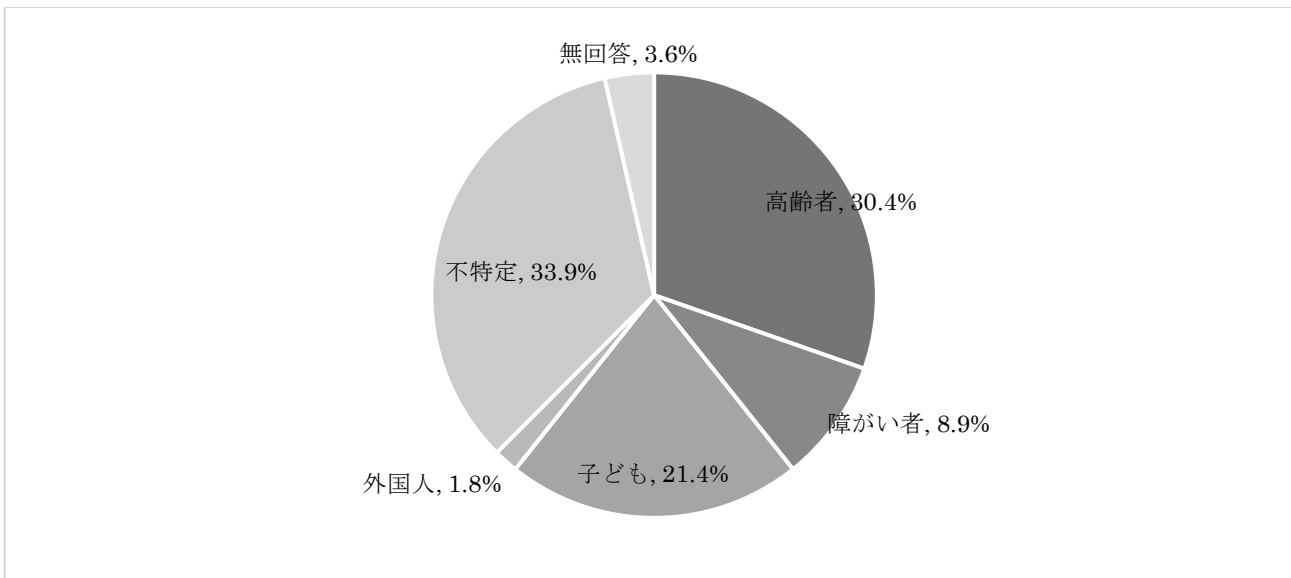
【活動地域】



【年間予算】



【対象者】

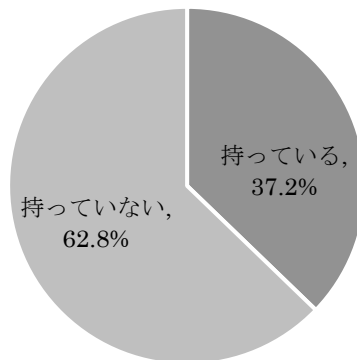


II 市民活動の現状と課題について

問2 事務所を持っていますか。(〇はひとつ)

事務所を持っている団体は4割に満たない。

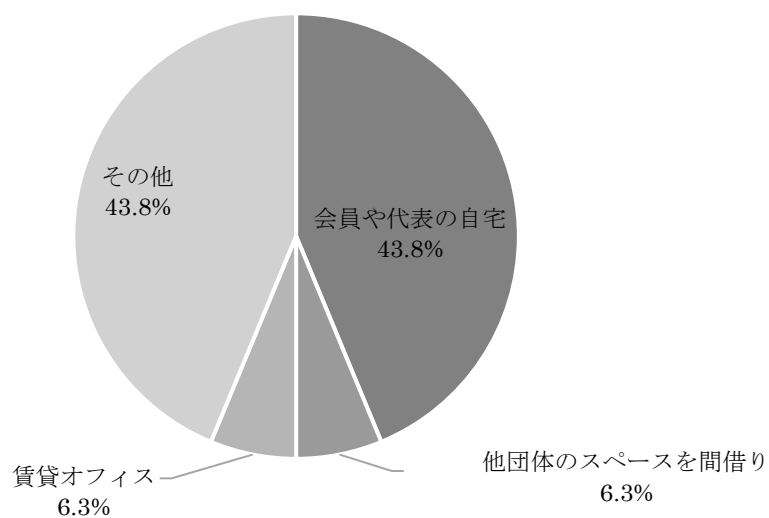
- ・事務所を持っている団体が37.2%、持っていない団体が62.8%となった。



問3 どこを事務所として活動していますか。(〇はひとつ)

会員や代表の家を事務所として活動している団体が多い。

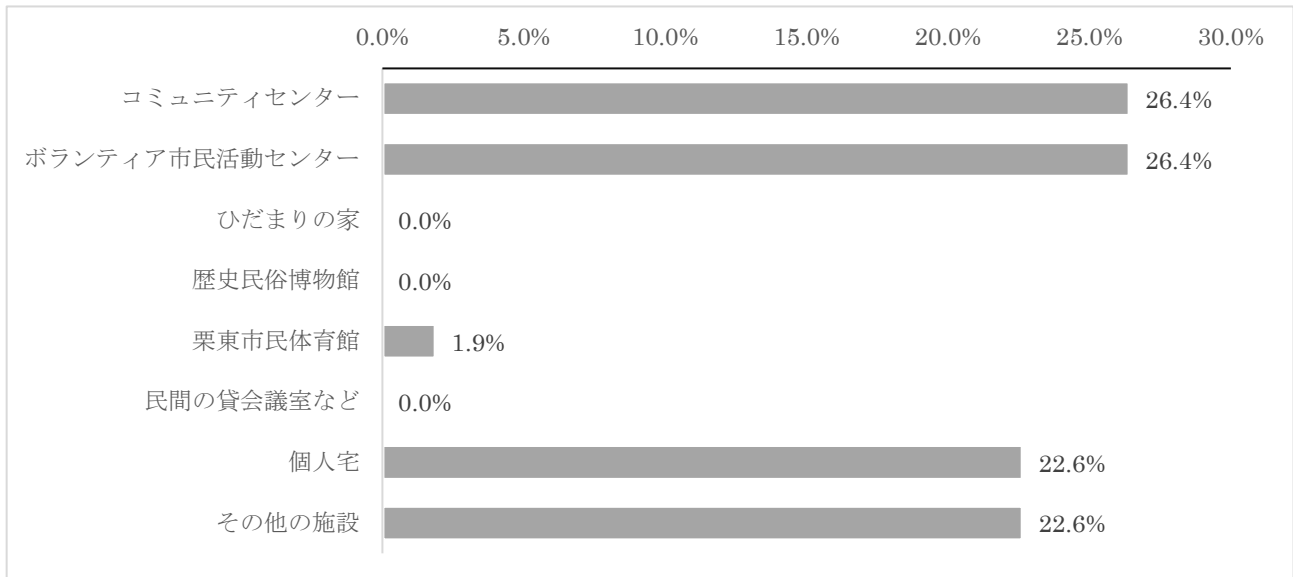
- ・会員や代表の自宅を事務所として活動しているところが多い。その他には市役所や古民家の借用などが挙げられた。



問4 主に事務作業や会議・打ち合わせなど団体を運営・維持するための活動をどこでしていますか。（あてはまるものすべてに○）

コミュニティセンターやボランティア市民活動センターを利用している団体が多い。

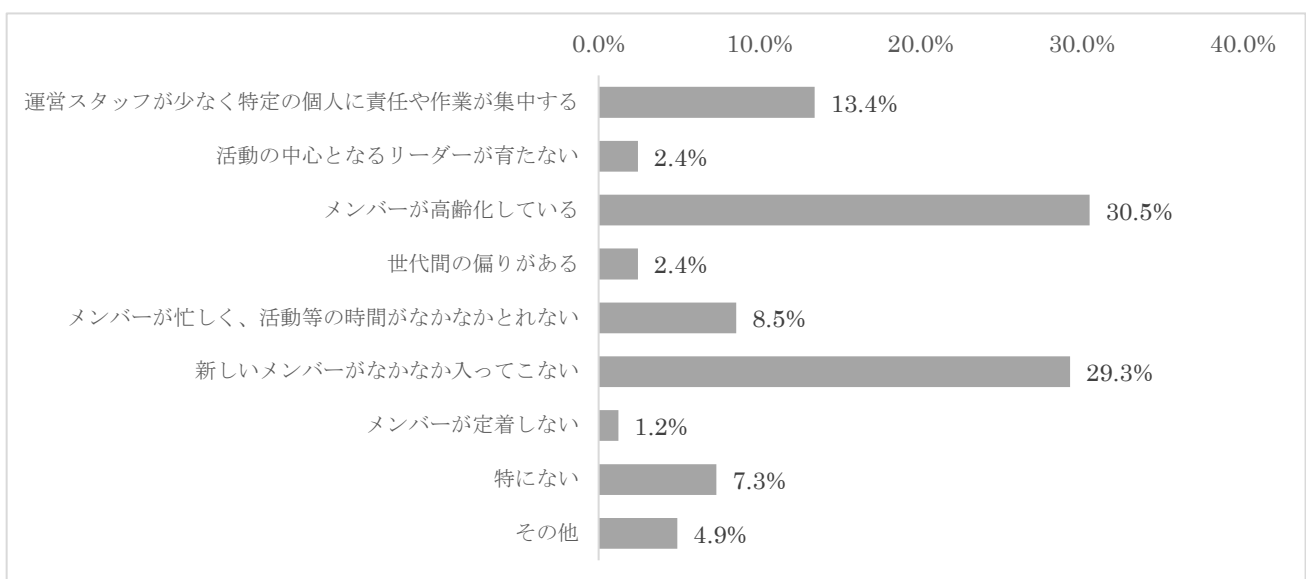
- ・「コミュニティセンター」と「ボランティア市民活動センター」が 26.4%と多く、次いで個人宅やその他の施設が 22.6%となっています。



問5 人材に関する主な課題は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

メンバーの高齢化や参加者の不足が課題。

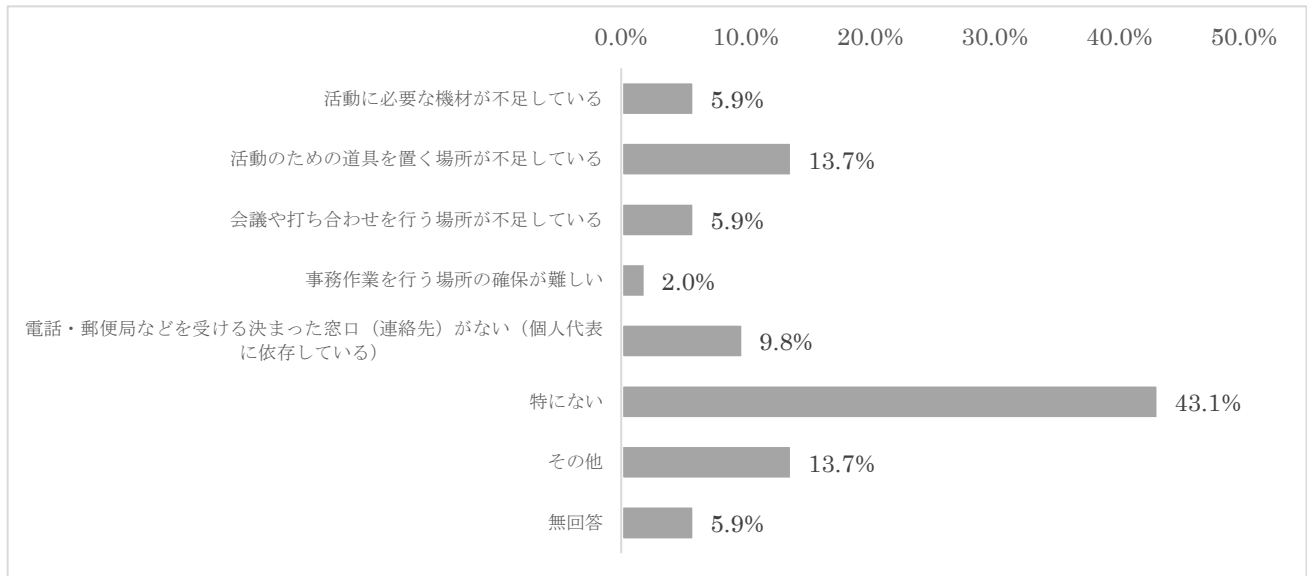
- ・「メンバーが高齢化している」が 30.5%と最も高く、「新しいメンバーがなかなか入ってこない」が 29.3%と続いています。



問 6 場所等に関する主な課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

場所等に関する問題意識は低い。

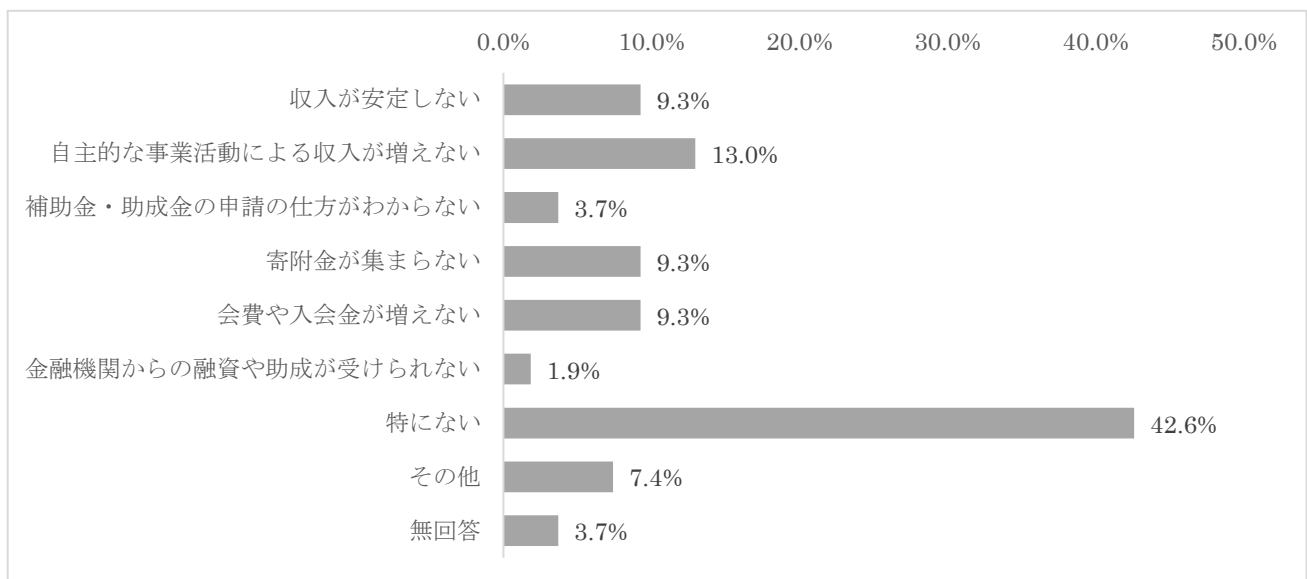
・「特にない」と回答した団体が 43.1%と場所等に関して問題意識を持っていない団体が多い。一部の団体で場所が不足している。



問 7 資金に関する課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

資金に関する問題意識は低い。

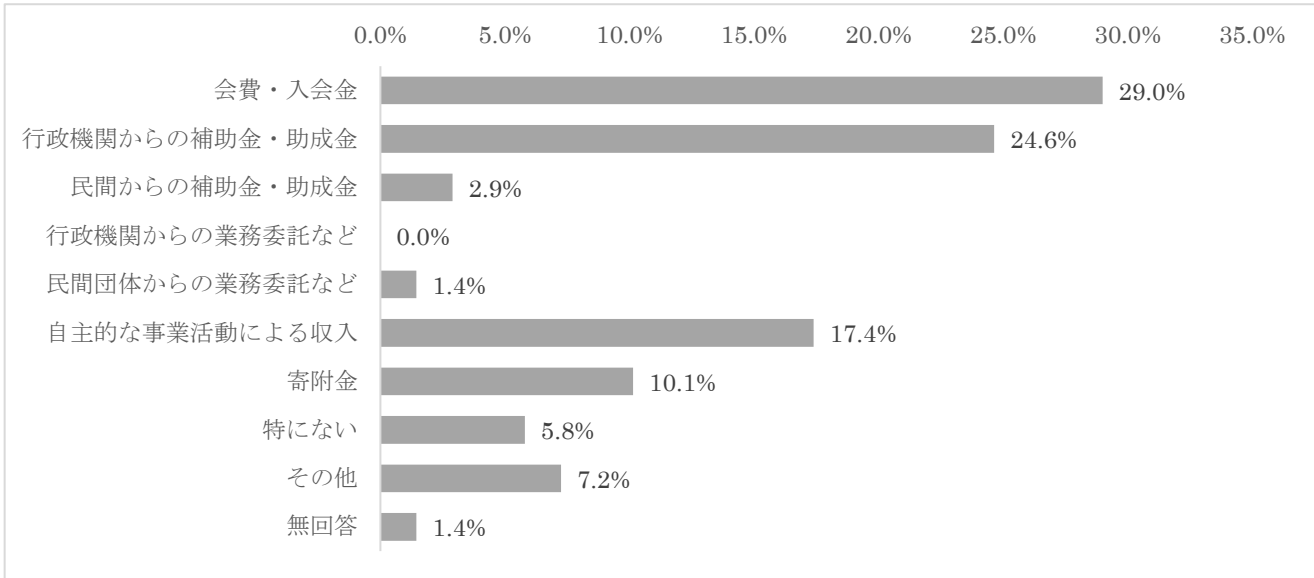
・「特にない」と回答した団体が 42.6%と資金に関して問題意識を持っていない団体が多い。一部の団体で収入および寄附金、会費などが増えないことに対して課題意識を持っている。



問 8 活動に必要な資金を主にどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

会費や入会金から資金を得ている団体が多い。

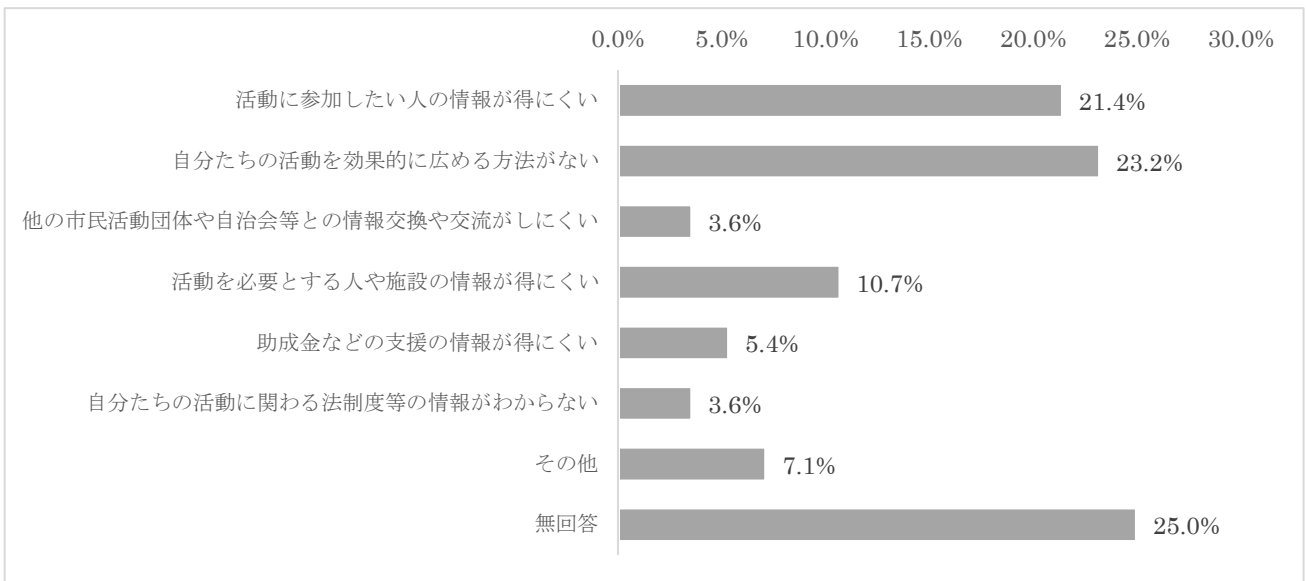
- ・「会費・入会金」と回答した団体が 29.0%と最も多く、次いで「行政機関からの補助金・助成金」が 24.6%、「自主的な事業活動による収入」が 17.4%となっている。



問 9 情報に関する主な課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

情報を得るにも、発信するにも課題がある。

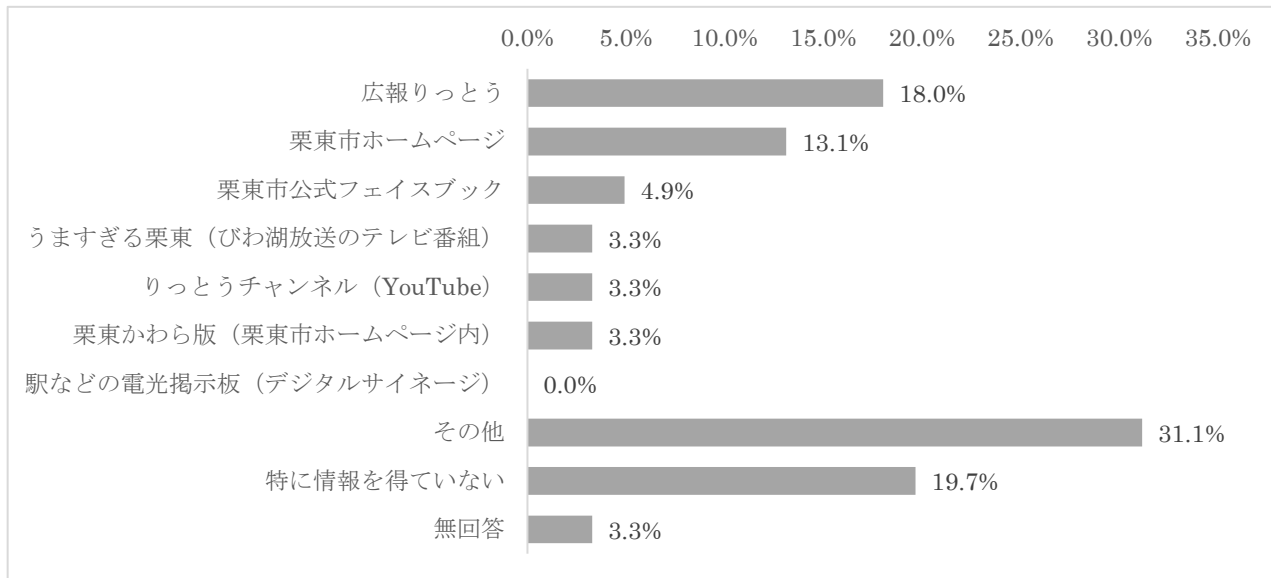
- ・「自分たちの活動を効果的に広める方法がない」が 23.2%と最も高く、次いで、「活動に参加したい人の情報がえにくい」が 21.4 と続いています。無回答の団体が 25.0%と課題意識を持っていない団体も多い。



問 10 活動に必要な情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

広報りっとうから情報を得ている団体が多い。

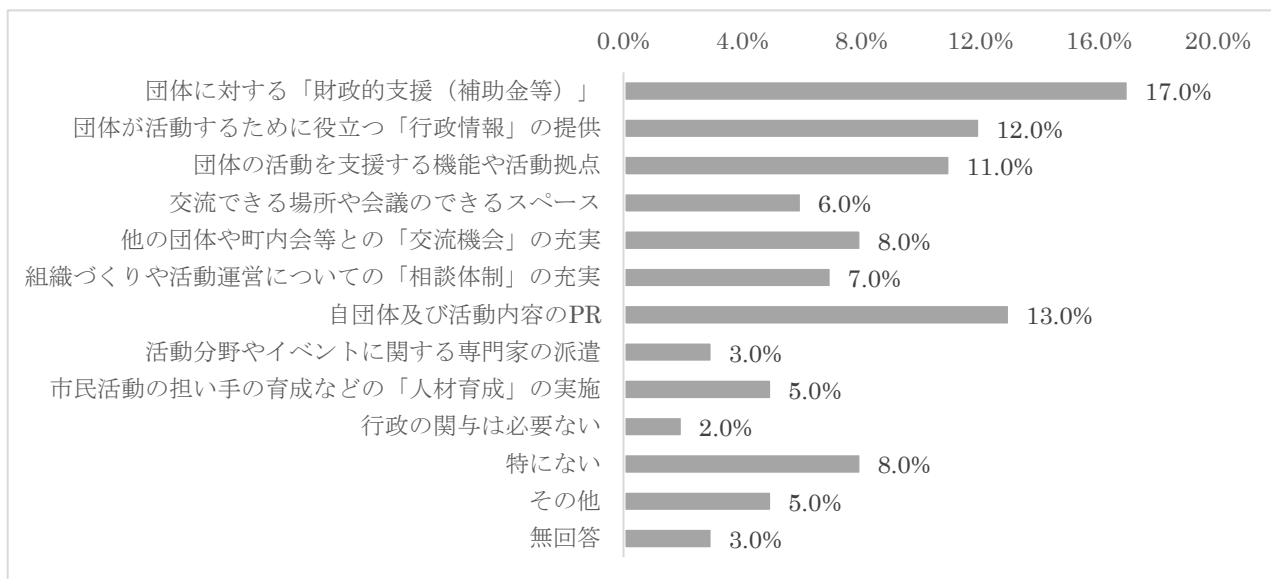
- ・「広報りっとう」と回答した団体が 18.0%と最も多く、次いで「栗東市ホームページ」と回答した団体が 13.1%となった。その他と回答した団体の中には市職員や社会福祉協議会から情報を得ていると答えた団体が多かった。



問 11 栗東市は市民活動団体やボランティア団体に対して、具体的にどのような支援をすることが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

市民団体から栗東市に幅広い支援を求められている。

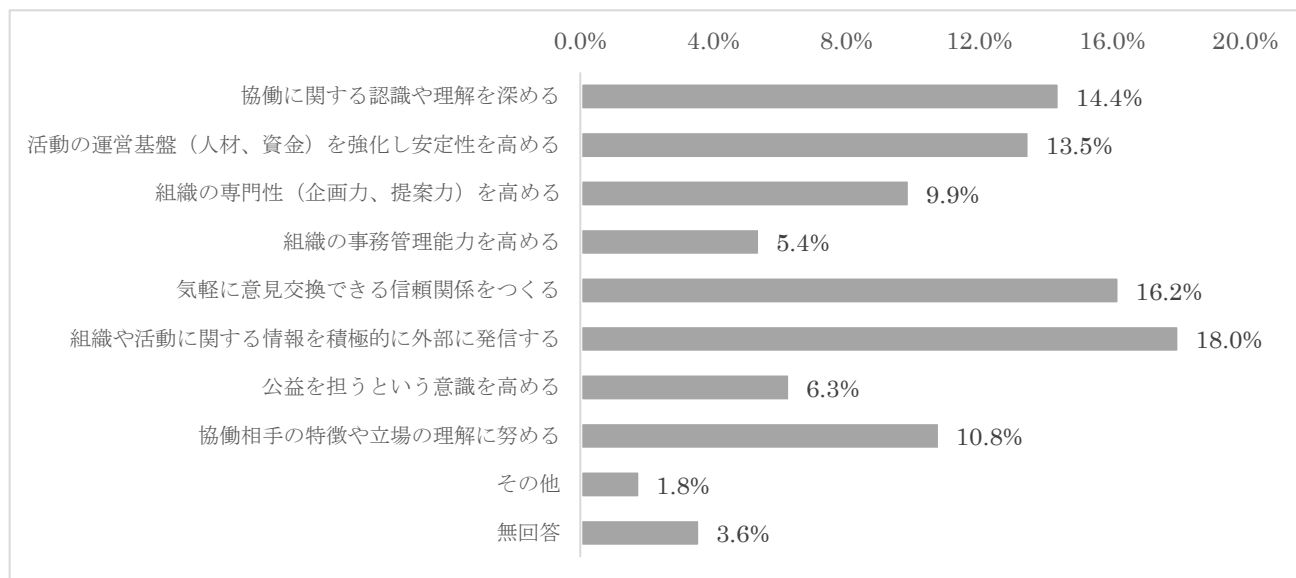
- ・「団体に対する「財政的支援 (補助金等)」」が 17.0%と多く、次いで「自団体及び活動内容の PR」が 13.0%、「団体が活動するために役立つ「行政情報」の提供」が 12.0%となっている。各選択肢に大きな差はなく、栗東市に幅広く求められている。



問 12 市民活動団体、ボランティア団体はどのような取り組みをすることが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

情報発信や意見交換の場が重要。

- ・「組織や活動に関する情報を積極的に外部に発信する」が 18.0%と最も高く、次いで「気軽に意見交換できる信頼関係をつくる」が 16.2%となっている。

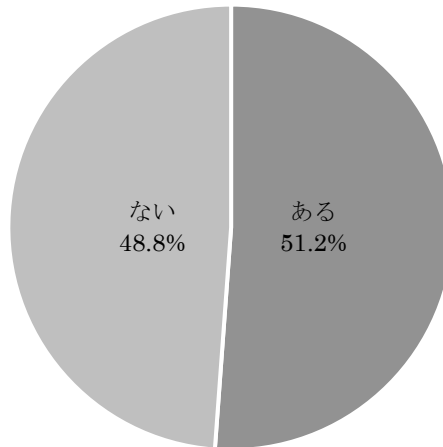


Ⅲ 協働について

問 13 他の市民団体、自治会などの地域団体、事業者、市と協働して活動したことがありますか。（○はひとつ）

約半数が協働したことがある。

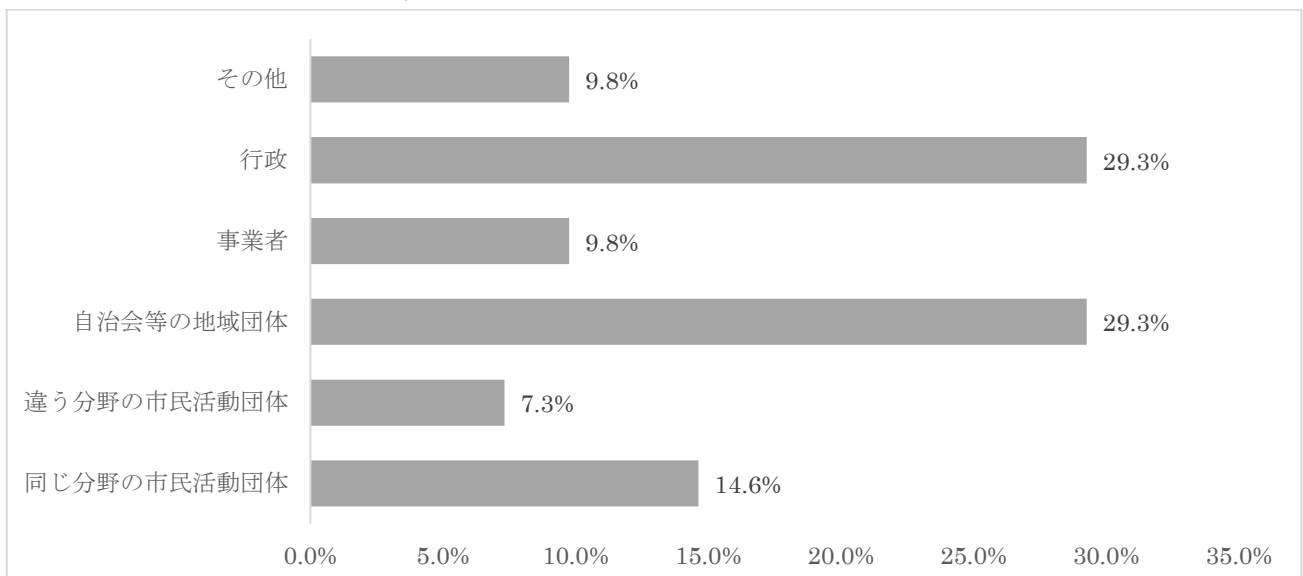
- ・ 回答した団体のうち協働したことがある団体が半数を超える。



問 14 協働相手について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

行政や自治会と協働している団体が多い。

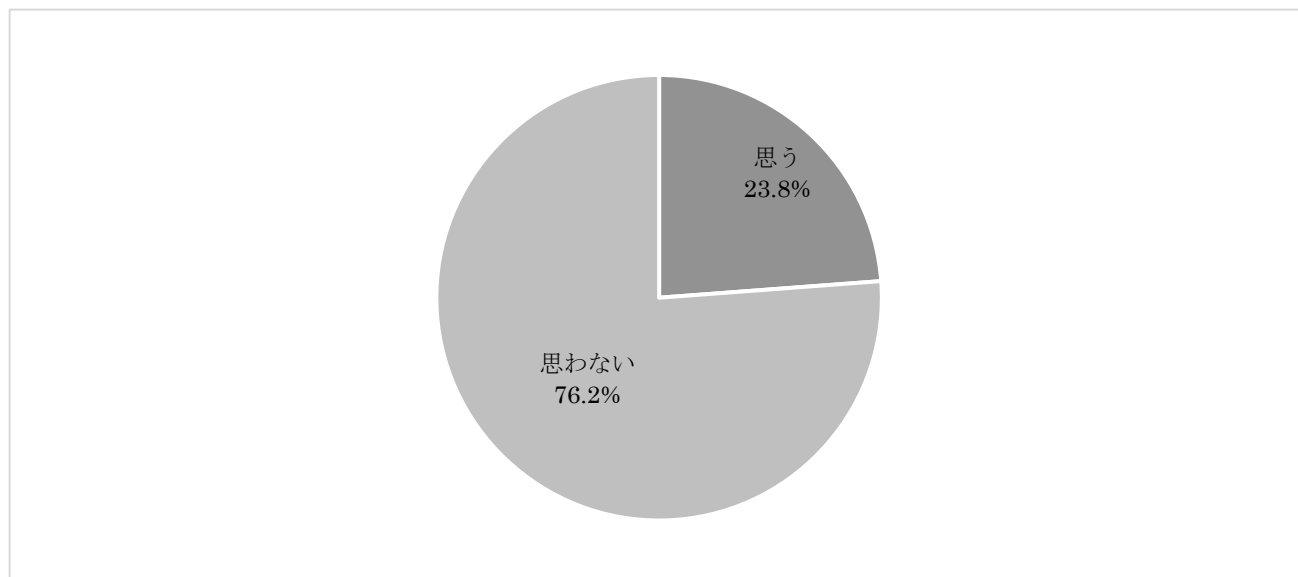
- ・ 協働したことがある 22 団体の協働相手は「行政」「自治会等の地域団体」が 29.3%と最も多い。また、多くの団体が 2 つ以上選択しており、色々な協働相手と活動していることが分かった。



問 16 今後、他の団体と協働して活動したいと思いますか。(〇はひとつ)

協働したことのない団体のうち協働したい団体は2割にとどまる。

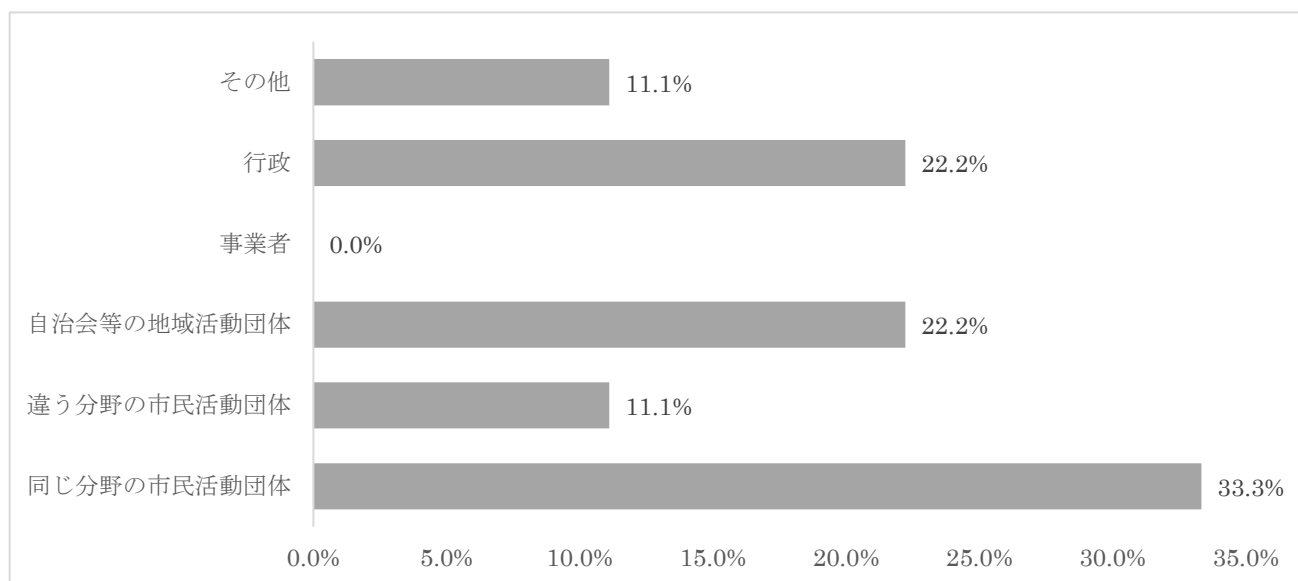
- ・ 協働したことのない団体のうち、協働したいと考えている団体は 23.8%と少なく、協働したくないと思っている団体が 76.2%と約8割となった。



問 17 どのような団体と協働したいとおもいますか。(あてはまるものすべてに〇)

同じ分野の市民活動団体と協働を希望されている。

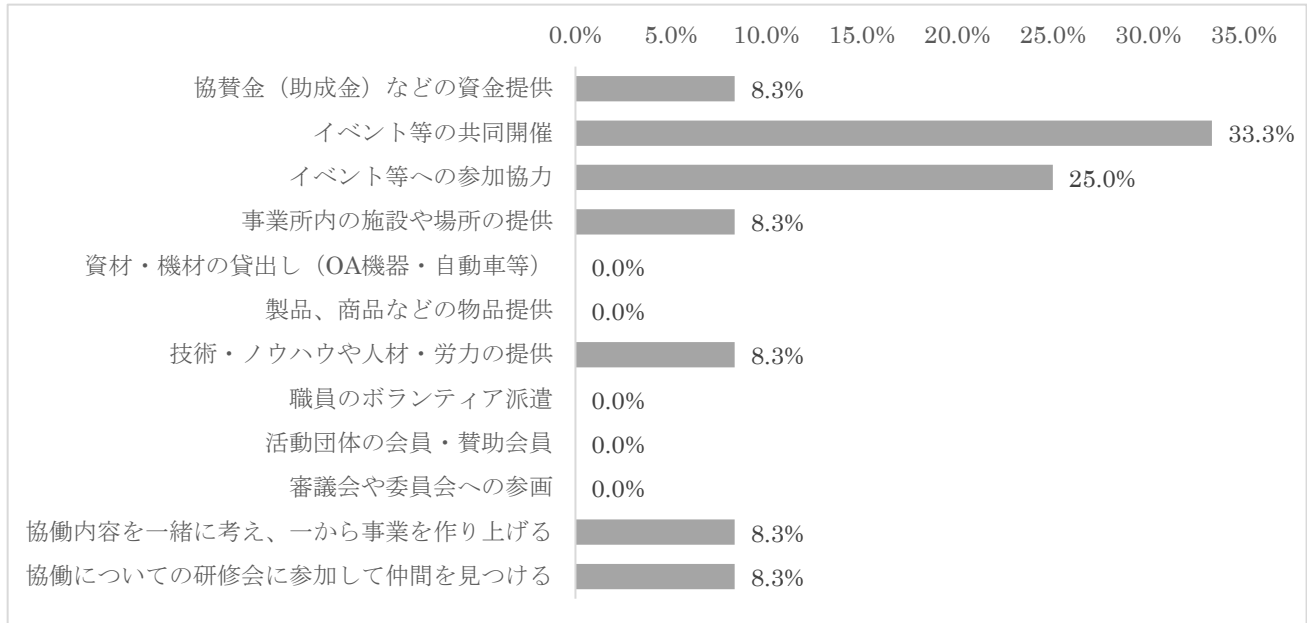
- ・ 協働したことがなく、今後協働したいと考えている5団体のうち「同じ分野の市民活動団体」が 33.3%と最も多い。どの団体も2つ選択されており、色々な協働相手を想定している。



問 18 問 17 でお答えになられた団体と、どのような方法で協働したいとお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

イベントの共同開催や協力したい団体が多い。

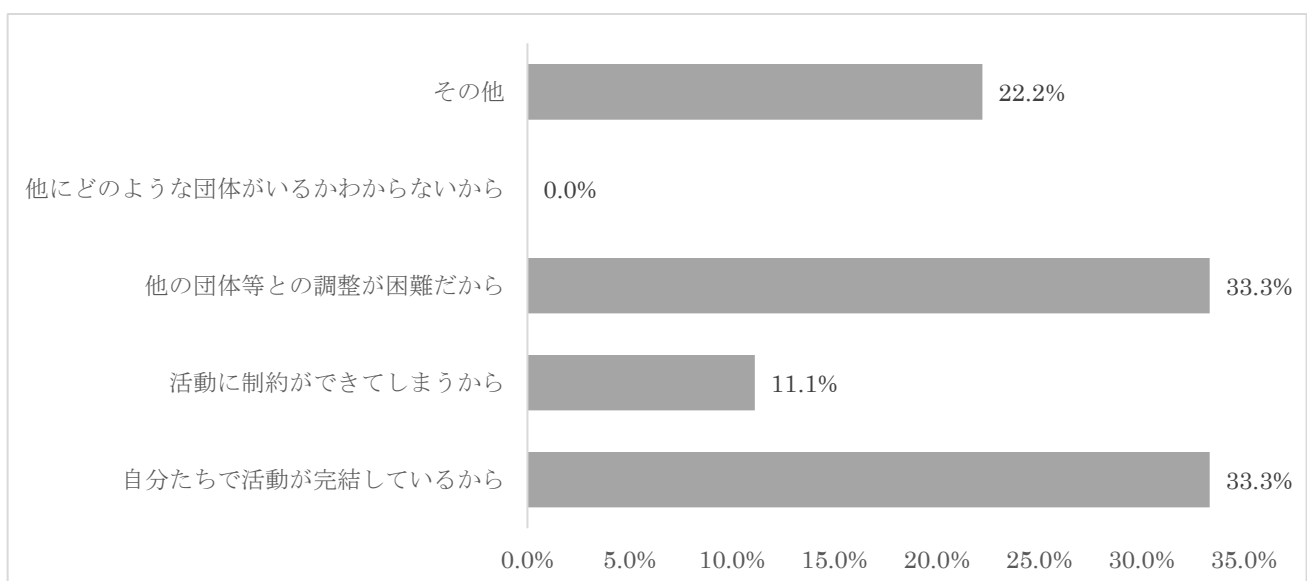
- ・「イベント等の共同開催」が 33.3%と最も多く、次いで「イベント等への参加協力」が 25.0%となった。



問 19 他の団体と協働したくない理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

他の団体との調整が困難、自分たちで活動が完結していると感じている団体が多い。

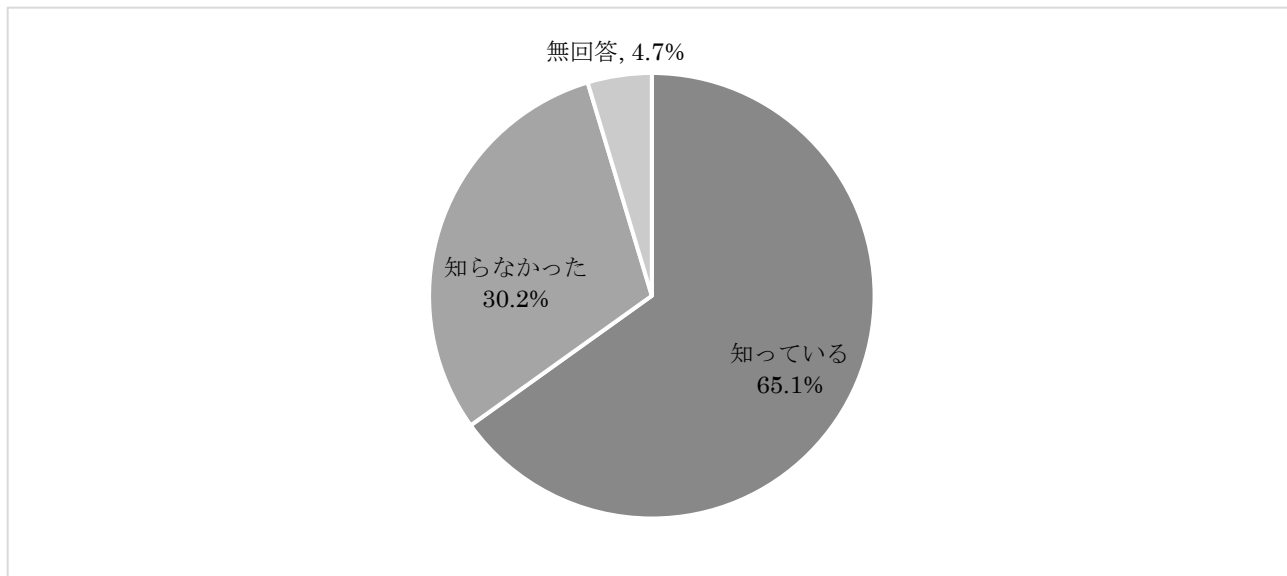
- ・協働したくないと回答した団体の理由は「他の団体等との調整が困難だから」「自分たちで活動が完結しているから」と回答した団体が最も多い。



問 20 栗東市では市民活動支援制度があることを知っていますか。(〇はひとつ)

市民活動団支援制度を6割以上の団体が知っている。

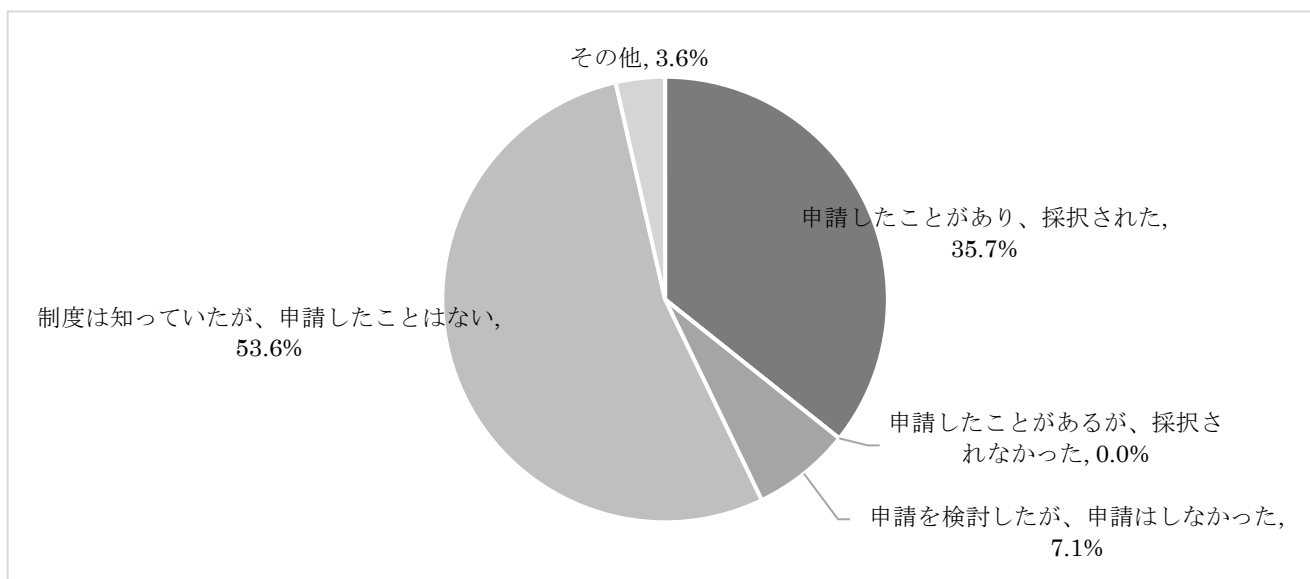
- 市民活動支援制度を6割以上の団体が知っていた。しかし、3割の団体へは知られておらず継続して周知する必要がある。



問 21 市民活動支援制度（りっとうガンバル基金を含む。）に申請したことがありますか。(〇はひとつ)

約6割が制度を活用したことがない。

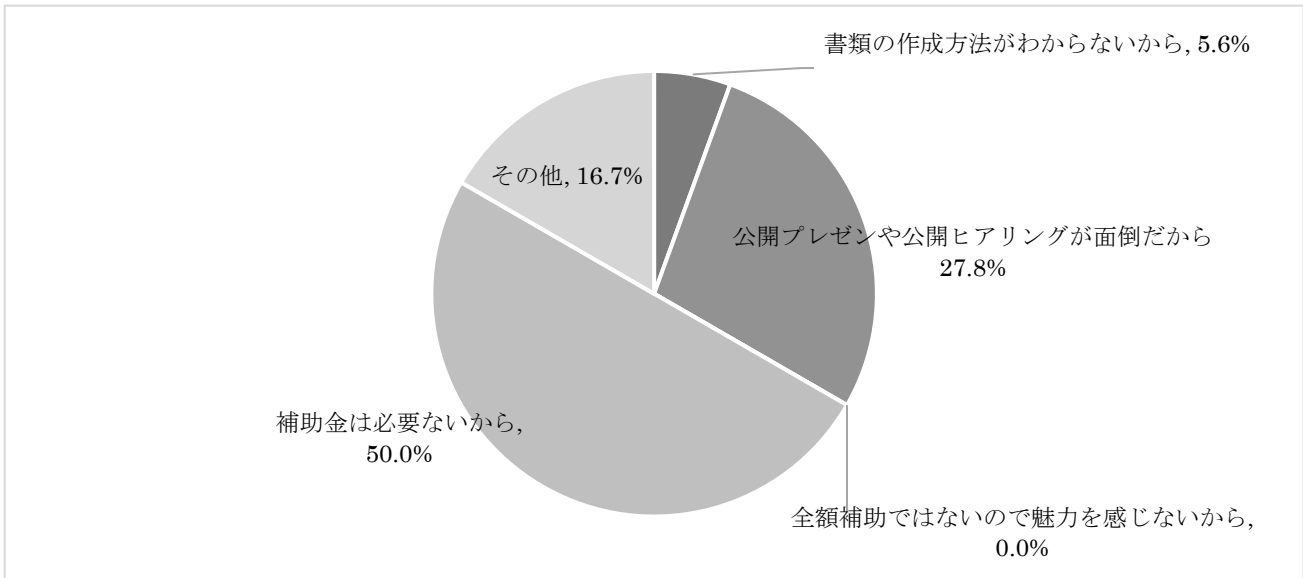
- 「申請を検討したが、申請はしなかった」7.1%と「制度は知っていたが、申請したことはない」53.6%を合わせて約6割が制度の活用をしたことがない。



問 22 申請しなかった理由を教えてください。(○はひとつ)

半数の団体が補助金は必要ないと感じておられる。

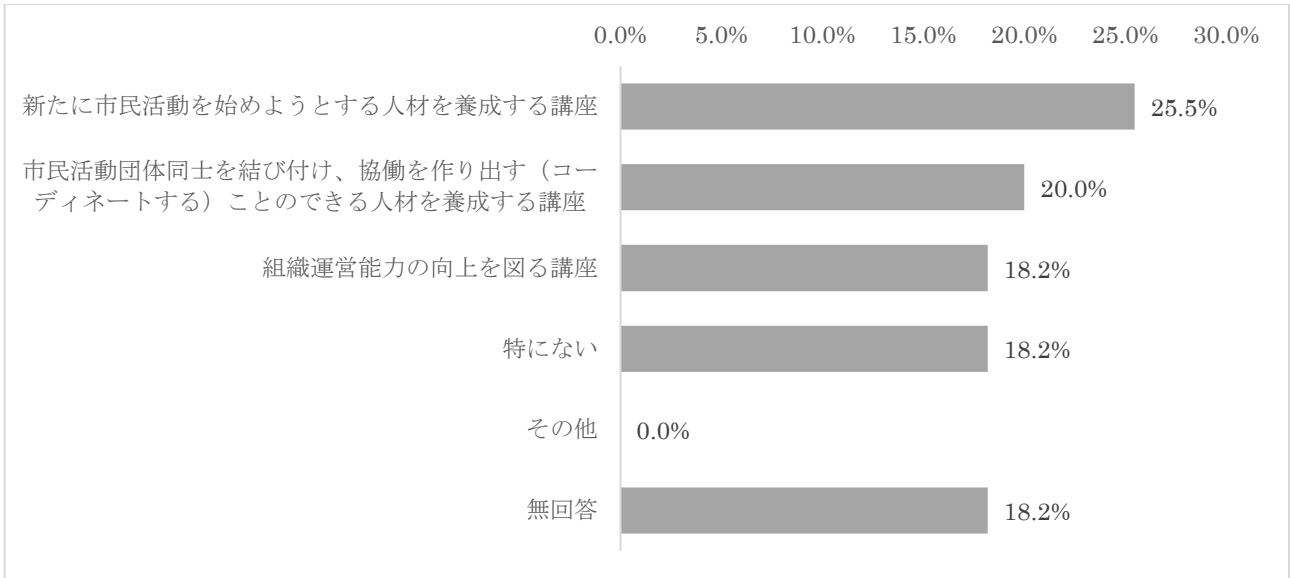
- ・「補助金は必要ないから」が 50.0%と最も多いが、「公開プレゼンや公開ヒアリングが面倒だから」と回答した団体が 27.8%いらっしゃる、申請方法にハードルを感じておられる。



問 24 協働の担い手となる人材を育成するためには、どのような人材養成講座が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

新たに市民活動を始めようとする人材の養成を望んでおられる。

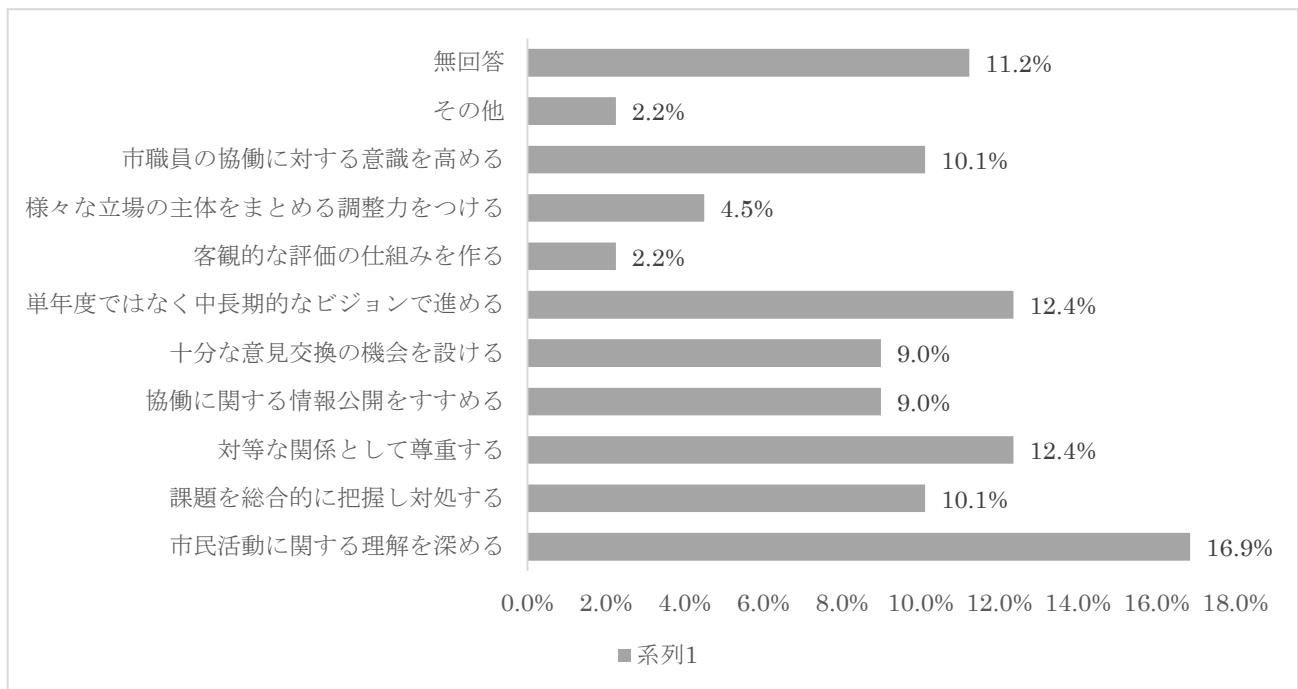
- ・「新たに市民活動を始めようとする人材の養成する講座」25.5%が最も多く、次いで「市民活動団体同士を結び付け、協働を作り出す（コーディネートする）ことのできる人材を養成する講座」が 20.0%となっている。



問 26 協働を推進するために、栗東市はどのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

市民活動に関する理解を深めることが求められる。

- ・「市民活動に関する理解を深める」が 16.9%と最も多く、次いで「単年度ではなく中長期的なビジョンで進める」「対等な関係として尊重する」が 12.4%となった。各選択肢に大きな差はなく、幅広く栗東市の取組として求められている。



市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計
I 貴団体について

Q1 団体種別

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	法人化していない市民活動・ボランティア団体	37	86.0%	86.0%
2	NPO法人	1	2.3%	2.3%
3	公益社団法人・一般社団法人	1	2.3%	2.3%
4	社会福祉法人	1	2.3%	2.3%
5	その他	3	7.0%	7.0%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	43	100.0%	43

活動年数

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	3年未満	2	4.7%	4.7%
2	3年以上5年未満	3	7.0%	7.0%
3	5年以上10年未満	8	18.6%	18.6%
4	10年以上20年未満	14	32.6%	32.6%
5	20年以上	16	37.2%	37.2%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	43	100.0%	43

活動メンバーの大まかな年齢層（一番多い年齢層）

※複数選択した団体については配分しています。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	20代	0	0.0%	0.0%
2	30代	1.5	3.5%	3.5%
3	40代	0.5	1.2%	1.2%
4	50代	1.3	3.0%	3.0%
5	60代	6.8	15.9%	15.9%
6	70代以上	25.8	60.1%	60.1%
7	いろいろな年齢層がいる	7	16.3%	16.3%
8	わからない	0	0.0%	0.0%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	43	100.0%	43

主な活動地域

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	金勝小学校区	2	3.8%	3.8%
2	葉山小学校区	1	1.9%	1.9%
3	葉山東小学校区	2	3.8%	3.8%
4	治田小学校区	1	1.9%	1.9%
5	治田東小学校区	7	13.2%	13.2%
6	治田西小学校区	1	1.9%	1.9%
7	大宝小学校区	2	3.8%	3.8%
8	大宝東小学校区	3	5.7%	5.7%
9	大宝西小学校区	3	5.7%	5.7%
10	市内全域	22	41.5%	41.5%
11	栗東市外	4	7.5%	7.5%
12	その他	5	9.4%	9.4%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	53	100.0%	53

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計
I 貴団体について

令和5年度年間活動予算

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	5万円未満	13	30.2%	37.1%
2	5万円以上～10万円未満	5	11.6%	14.3%
3	10万円以上～50万円未満	10	23.3%	28.6%
4	50万円以上～100万円未満	5	11.6%	14.3%
5	100万円以上	2	4.7%	5.7%
	無回答	8	18.6%	
	回答者数	43	100.0%	35

活動の対象者

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	高齢者	17	30.4%	31.5%
2	障がい者	5	8.9%	9.3%
3	患者	0	0.0%	0.0%
4	子ども	12	21.4%	22.2%
5	外国人	1	1.8%	1.9%
6	不特定	19	33.9%	35.2%
	無回答	2	3.6%	
	回答者数	56	100.0%	54

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計
II 市民活動の現状と課題について

Q2 事務所を持っていますか。

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	持っている	16	37.2%	37.2%
2	持っていない	27	62.8%	62.8%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	43	100.0%	43

Q3どこを事務所として活動していますか。(Q2で「1.持っている」と回答)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	会員や代表の自宅	7	43.8%	43.8%
2	他団体のスペースを間借り	1	6.3%	6.3%
3	賃貸オフィス	1	6.3%	6.3%
4	その他	7	43.8%	43.8%
	無回答	0	0.0%	0.0%
	回答者数	16	100.0%	16

Q4 主に事務作業や会議・打ち合わせなどの団体を運営・維持するための活動をどこでしていますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	コミュニティセンター	14	26.4%	26.4%
2	ボランティア市民活動センター	14	26.4%	26.4%
3	ひだまりの家	0	0.0%	0.0%
4	歴史民俗博物館	0	0.0%	0.0%
5	栗東市民体育館	1	1.9%	1.9%
6	民間の貸会議室など	0	0.0%	0.0%
7	個人宅	12	22.6%	22.6%
8	その他の施設	12	22.6%	22.6%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	53	100.0%	53

Q5 人材に関する主な課題は何ですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	運営スタッフが少なく特定の個人に責任や作業が集中する	11	13.4%	13.4%
2	活動の中心となるリーダーが育たない	2	2.4%	2.4%
3	メンバーが高齢化している	25	30.5%	30.5%
4	世代間の偏りがある	2	2.4%	2.4%
5	メンバーが忙しく、活動等の時間がなかなかとれない	7	8.5%	8.5%
6	新しいメンバーがなかなか入ってこない	24	29.3%	29.3%
7	メンバーが定着しない	1	1.2%	1.2%
8	特になし	6	7.3%	7.3%
9	その他	4	4.9%	4.9%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	82	100.0%	82

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計

Ⅱ 市民活動の現状と課題について

Q6 場所等に関する主な課題は何ですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	活動に必要な機材が不足している	3	5.9%	6.3%
2	活動のための道具を置く場所が不足している	7	13.7%	14.6%
3	会議や打ち合わせを行う場所が不足している	3	5.9%	6.3%
4	事務作業を行う場所の確保が難しい	1	2.0%	2.1%
5	電話・郵便局などを受ける決まった窓口（連絡先）がない（個人代表に依存している）	5	9.8%	10.4%
6	特にない	22	43.1%	45.8%
7	その他	7	13.7%	14.6%
	無回答	3	5.9%	
	回答者数	51	100.0%	48

Q7 資金に関する課題は何ですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	収入が安定しない	5	9.3%	9.6%
2	自主的な事業活動による収入が増えない	7	13.0%	13.5%
3	補助金・助成金の申請の仕方がわからない	2	3.7%	3.8%
4	寄附金が集まらない	5	9.3%	9.6%
5	会費や入会金が増えない	5	9.3%	9.6%
6	金融機関からの融資や助成が受けられない	1	1.9%	1.9%
7	特にない	23	42.6%	44.2%
8	その他	4	7.4%	7.7%
	無回答	2	3.7%	
	回答者数	54	100.0%	52

Q8 活動に必要な資金を主にどこから得ていますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	会費・入会金	20	29.0%	29.4%
2	行政機関からの補助金・助成金	17	24.6%	25.0%
3	民間からの補助金・助成金	2	2.9%	2.9%
4	行政機関からの業務委託など	0	0.0%	0.0%
5	民間団体からの業務委託など	1	1.4%	1.5%
6	自主的な事業活動による収入	12	17.4%	17.6%
7	寄附金	7	10.1%	10.3%
8	特にない	4	5.8%	5.9%
9	その他	5	7.2%	7.4%
	無回答	1	1.4%	
	回答者数	69	100.0%	68

Q9 情報に関する主な課題は何ですか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	活動に参加したい人の情報が得にくい	12	21.4%	28.6%
2	自分たちの活動を効果的に広める方法がない	13	23.2%	31.0%
3	他の市民活動団体や自治会等との情報交換や交流がしにくい	2	3.6%	4.8%
4	活動を必要とする人や施設の情報が得にくい	6	10.7%	14.3%
5	助成金などの支援の情報が得にくい	3	5.4%	7.1%
6	自分たちの活動に関わる法制度等の情報がわからない	2	3.6%	4.8%
7	その他	4	7.1%	9.5%
	無回答	14	25.0%	
	回答者数	56	100.0%	42

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計

Ⅱ 市民活動の現状と課題について

Q10 活動に必要な情報をどこから入手していますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	広報りっとう	11	18.0%	18.6%
2	栗東市ホームページ	8	13.1%	13.6%
3	栗東市公式フェイスブック	3	4.9%	5.1%
4	うまさぎる栗東（びわ湖放送のテレビ番組）	2	3.3%	3.4%
5	りっとうチャンネル（YouTube）	2	3.3%	3.4%
6	栗東かわら版（栗東市ホームページ内）	2	3.3%	3.4%
7	駅などの電光掲示板（デジタルサイネージ）	0	0.0%	0.0%
8	その他	19	31.1%	32.2%
9	特に情報を得ていない	12	19.7%	20.3%
	無回答	2	3.3%	
	回答者数	61	100.0%	59

Q11 栗東市は市民活動団体やボランティア団体に対して、具体的にどのような支援をすることが必要だと思いますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	団体に対する「財政的支援（補助金等）」	17	17.0%	17.5%
2	団体が活動するために役立つ「行政情報」の提供	12	12.0%	12.4%
3	団体の活動を支援する機能や活動拠点	11	11.0%	11.3%
4	交流できる場所や会議のできるスペース	6	6.0%	6.2%
5	他の団体や町内会等との「交流機会」の充実	8	8.0%	8.2%
6	組織づくりや活動運営についての「相談体制」の充実	7	7.0%	7.2%
7	自団体及び活動内容のPR	13	13.0%	13.4%
8	活動分野やイベントに関する専門家の派遣	3	3.0%	3.1%
9	市民活動の担い手の育成などの「人材育成」の実施	5	5.0%	5.2%
10	行政の関与は必要ない	2	2.0%	2.1%
11	特にない	8	8.0%	8.2%
12	その他	5	5.0%	5.2%
	無回答	3	3.0%	
	回答者数	100	100.0%	97

Q12 市民団体、ボランティア団体は、どのような取り組みをすることが必要だと思いますか。

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	協働に関する認識や理解を深める	16	14.4%	15.0%
2	活動の運営基盤（人材、資金）を強化し安定性を高める	15	13.5%	14.0%
3	組織の専門性（企画力、提案力）を高める	11	9.9%	10.3%
4	組織の事務管理能力を高める	6	5.4%	5.6%
5	気軽に意見交換できる信頼関係をつくる	18	16.2%	16.8%
6	組織や活動に関する情報を積極的に外部に発信する	20	18.0%	18.7%
7	公益を担うという意識を高める	7	6.3%	6.5%
8	協働相手の特徴や立場の理解に努める	12	10.8%	11.2%
9	その他	2	1.8%	1.9%
	無回答	4	3.6%	
	回答者数	111	100.0%	107

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計

Ⅲ 協働について

Q13 他の市民団体、自治会などの地域団体、事業者、市と協働して活動したことがありますか。(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	22	51.2%	51.2%
2	ない	21	48.8%	48.8%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	43	100.0%	43

Q14 協働相手について教えてください。(Q13で「1.ある」と回答)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	同じ分野の市民活動団体	6	14.6%	14.6%
2	違う分野の市民活動団体	3	7.3%	7.3%
3	自治会等の地域団体	12	29.3%	29.3%
4	事業者	4	9.8%	9.8%
5	行政	12	29.3%	29.3%
6	その他	4	9.8%	9.8%
	無回答	0	0.0%	0.0%
	回答者数	41	100.0%	41

Q16 今後、他の団体と協働して活動したいと思いませんか。(Q13で「2.ない」と回答)

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	思う	5	23.8%	23.8%
2	思わない	16	76.2%	76.2%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	21	100.0%	21

Q17 どのような団体と協働したいと思いませんか。(Q16で「1.思う」と回答)

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	同じ分野の市民活動団体	3	33.3%	33.3%
2	違う分野の市民活動団体	1	11.1%	11.1%
3	自治会等の地域活動団体	2	22.2%	22.2%
4	事業者	0	0.0%	0.0%
5	行政	2	22.2%	22.2%
6	その他	1	11.1%	11.1%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	9	100.0%	9

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計

Ⅲ 協働について

Q18 問17でお答えになられた団体とどのような方法で協働したいとお考えですか。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	協賛金（助成金）などの資金提供	1	8.3%	8.3%
2	イベント等の共同開催	4	33.3%	33.3%
3	イベント等への参加協力	3	25.0%	25.0%
4	事業所内の施設や場所の提供	1	8.3%	8.3%
5	資材・機材の貸出し（OA機器・自動車等）	0	0.0%	0.0%
6	製品、商品などの物品提供	0	0.0%	0.0%
7	技術・ノウハウや人材・労力の提供	1	8.3%	8.3%
8	職員のボランティア派遣	0	0.0%	0.0%
9	活動団体の会員・賛助会員	0	0.0%	0.0%
10	審議会や委員会への参画	0	0.0%	0.0%
11	協働内容を一緒に考え、一から事業を作り上げる	1	8.3%	8.3%
12	協働についての研修会に参加して仲間を見つける	1	8.3%	8.3%
13	その他	0	0.0%	0.0%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	12	100.0%	12

Q19 他の団体と協働したくない理由について教えてください。（Q16で「2.思わない」と回答） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	自分たちで活動が完結しているから	6	33.3%	33.3%
2	活動に制約ができてしまうから	2	11.1%	11.1%
3	他の団体等との調整が困難だから	6	33.3%	33.3%
4	他にどのような団体がいるかわからないから	0	0.0%	0.0%
5	その他	4	22.2%	22.2%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	18	100.0%	18

Q20 栗東市では市民活動支援制度があることを知っていますか。 (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	知っている	28	65.1%	68.3%
2	知らなかった	13	30.2%	31.7%
	無回答	2	4.7%	
	回答者数	43	100.0%	41

Q21 市民活動支援制度（りっとうガンバル基金を含む）に申請したことがありますか。（Q20で「1.知っている」と回答） (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	申請したことがあり、採択された	10	35.7%	35.7%
2	申請したことがあるが、採択されなかった	0	0.0%	0.0%
3	申請を検討したが、申請はしなかった	2	7.1%	7.1%
4	制度は知っていたが、申請したことはない	15	53.6%	53.6%
5	その他	1	3.6%	3.6%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	28	100.0%	28

市民参画と協働によるまちづくりに関するアンケート調査 単純集計

Ⅲ 協働について

Q22 申請しなかった理由を教えてください。(Q21で「3.申請を検討したが、申請はしなかった」もしくは「4.制度は知っていたが申請したことはない」と回答) (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	書類の作成方法がわからないから	1	5.6%	5.6%
2	公開プレゼンや公開ヒアリングが面倒だから	5	27.8%	27.8%
3	全額補助ではないので魅力を感じないから	0	0.0%	0.0%
4	補助金は必要ないから	9	50.0%	50.0%
5	その他	3	16.7%	16.7%
	無回答	0	0.0%	
	回答者数	18	100.0%	18

Q24 協働の担い手となる人材を育成するためには、どのような人材要請講座は必要だと思いますか。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	新たに市民活動を始めようとする人材を養成する講座	14	25.5%	31.1%
2	市民活動団体同士を結び付け、協働を作り出す(コーディネートする)ことのできる人材を養成する講座	11	20.0%	24.4%
3	組織運営能力の向上を図る講座	10	18.2%	22.2%
4	特にない	10	18.2%	22.2%
5	その他	0	0.0%	0.0%
	無回答	10	18.2%	
	回答者数	55	100.0%	45

Q26 協働を推進するために、栗東市はどのような取り組みが必要だと思いますか。 (MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	市民活動に関する理解を深める	15	16.9%	19.0%
2	課題を総合的に把握し対処する	9	10.1%	11.4%
3	対等な関係として尊重する	11	12.4%	13.9%
4	協働に関する情報公開をすすめる	8	9.0%	10.1%
5	十分な意見交換の機会を設ける	8	9.0%	10.1%
6	単年度ではなく中長期的なビジョンで進める	11	12.4%	13.9%
7	客観的な評価の仕組みを作る	2	2.2%	2.5%
8	様々な立場の主体をまとめる調整力をつける	4	4.5%	5.1%
9	市職員の協働に対する意識を高める	9	10.1%	11.4%
10	その他	2	2.2%	2.5%
	無回答	10	11.2%	
	回答者数	89	100.0%	79

参 考 资 料

I 貴団体について

問1 貴団体の組織概要について、お答えください。(〇はひとつ)

団体名	
団体種別	1. 法人化していない市民活動・ボランティア団体 2. NPO 法人 3. 公益社団法人・一般社団法人 4. 社会福祉法人 5. その他（具体的に： _____)
活動年数	1. 3年未満 2. 3年以上5年未満 3. 5年以上10年未満 4. 10年以上20年未満 5. 20年以上
会員数 (令和5年12月31日現在)	総数 _____ 名（日常的に団体の活動に参加している人数 _____ 名） (うち個人会員 _____ 名・団体会員 _____ 名)
活動メンバーの 大まかな年齢層 (一番多い年齢層)	1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上 7. いろいろな年齢層がいる 8. わからない
主な活動地域	1. 金勝小学校区 2. 葉山小学校区 3. 葉山東小学校区 4. 治田小学校区 5. 治田東小学校区 6. 治田西小学校区 7. 大宝小学校区 8. 大宝東小学校区 9. 大宝西小学校区 10. 市内全域 11. 栗東市外 12. その他 (_____)
令和5年度 年間活動予算	1. 5万円未満 2. 5万円以上～10万円未満 3. 10万円以上～50万円未満 4. 50万円以上～100万円未満 5. 100万円以上
活動の対象者	1. 高齢者 2. 障がい者 3. 患者 4. 子ども 5. 外国人 6. 不特定

II 市民活動の現状と課題について

問2 事務所を持っていますか。(〇はひとつ)

1. 持っている ⇒ 問3へ

2. 持っていない ⇒ 問4へ

(問2で「1. 持っている」と回答した方におたずねします。)

問3 どこを事務所として活動していますか。(〇はひとつ)

1. 会員や代表の自宅

3. 賃貸オフィス

2. 他団体のスペースを間借り

4. その他（具体的に： _____)

(すべての方におたずねします。)

問4 主に事務作業や会議・打ち合わせなど団体を運営・維持するための活動をどこでしていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. コミュニティセンター ()
2. ボランティア市民活動センター
3. ひだまりの家
4. 歴史民俗博物館
5. 栗東市民体育館
6. 民間の貸会議室など
7. 個人宅
8. その他の施設

問5 人材に関する主な課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 運営スタッフが少なく特定の個人に責任や作業が集中する
2. 活動の中心となるリーダーが育たない
3. メンバーが高齢化している
4. 世代間の偏りがある
5. メンバーが忙しく、活動等の時間がなかなかとれない
6. 新しいメンバーがなかなか入ってこない
7. メンバーが定着しない
8. 特にない
9. その他 (具体的に:)

問6 場所等に関する主な課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 活動に必要な機材が不足している (機材名:)
2. 活動のための道具を置く場所が不足している
3. 会議や打ち合わせを行う場所が不足している
4. 事務作業を行う場所の確保が難しい
5. 電話・郵便物などを受ける決まった窓口 (連絡先) がない (個人代表に依存している)
6. 特にない
7. その他 (具体的に:)

問7 資金に関する課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 収入が安定しない
2. 自主的な事業活動による収入が増えない
3. 補助金・助成金の申請の仕方がわからない
4. 寄附金が集まらない
5. 会費や入会金が増えない
6. 金融機関からの融資や助成が受けられない
7. 特にない
8. その他 (具体的に:)

問8 活動に必要な資金を主にどこから得ていますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 会費・入会金 | 6. 自主的な事業活動による収入 |
| 2. 行政機関からの補助金・助成金 | 7. 寄付金 |
| 3. 民間からの補助金・助成金 | 8. 特にない |
| 4. 行政機関からの業務委託など | 9. その他 |
| 5. 民間団体からの業務委託など | (具体的に：) |

問9 情報に関する主な課題は何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 活動に参加したい人の情報が得にくい |
| 2. 自分たちの活動を効果的に広める方法がない |
| 3. 他の市民活動団体や自治会等との情報交換や交流がしにくい |
| 4. 活動を必要とする人や施設の情報が得にくい |
| 5. 助成金などの支援の情報が得にくい |
| 6. 自分たちの活動に関わる法制度等の情報がわからない |
| 7. その他 (具体的に：) |

問10 活動に必要な情報をどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | |
|--------------------------|
| 1. 広報りっとう |
| 2. 栗東市ホームページ |
| 3. 栗東市公式フェイスブック |
| 4. うますぎる栗東 (びわ湖放送のテレビ番組) |
| 5. りっとうチャンネル (YouTube) |
| 6. 栗東かわら版 (栗東市ホームページ内) |
| 7. 駅などの電光掲示版 (デジタルサイネージ) |
| 8. その他 (具体的に：) |
| 9. 特に情報を得ていない |

問11 栗東市は市民活動団体やボランティア団体に対して、具体的にどのような支援をすることが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 団体に対する「経済的支援 (補助金等)」 |
| 2. 団体が活動するために役立つ「行政情報」の提供 |
| 3. 団体の活動を支援する機能や活動拠点 |
| 4. 交流できる場所や会議のできるスペース |
| 5. 他の団体や町内会等との「交流機会」の充実 |
| 6. 組織づくりや活動運営についての「相談体制」の充実 |
| 7. 自団体及び活動内容のPR |
| 8. 活動分野やイベントに関する専門家の派遣 |
| 9. 市民活動の担い手の育成などの「人材育成」の実施 |
| 10. 行政の関与は必要ない |
| 11. 特にない |
| 12. その他 (具体的に：) |

問 12 市民活動団体、ボランティア団体は、どのような取り組みをすることが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 協働に関する認識や理解を深める
2. 活動の運営基盤（人材、資金）を強化し安定性を高める
3. 組織の専門性（企画力、提案力）を高める
4. 組織の事務管理能力を高める
5. 気軽に意見交換できる信頼関係をつくる
6. 組織や活動に関する情報を積極的に外部に発信する
7. 公益を担うという意識を高める
8. 協働相手の特徴や立場の理解に努める
9. その他（具体的に： _____)

Ⅲ 協働について

※協働とは

まちづくりを推進するために、市と市民（市民団体）と事業所がそれぞれの果たすべき役割を自覚しながら、対等な立場で、信頼関係を構築しつつ相互に補完しながら共に行動することをいいます。

問 13 他の市民団体、自治会などの地域団体、事業者、市と協働して活動したことがありますか。

1. ある ⇒ 問 14 へ 2. ない ⇒ 問 16 へ

(問 13 で「1. ある」と回答した方におたずねします。)

問 14 協働相手について教えてください。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 同じ分野の市民活動団体 (団体名： _____)
2. 違う分野の市民活動団体 (団体名： _____)
3. 自治会等の地域団体 (団体名： _____)
4. 事業者 (団体名： _____)
5. 行政 (団体名： _____)
6. その他 (団体名： _____)

問 15 協働した活動内容について教えてください。

(問13で「2. ない」と回答した方におたずねします。)

問16 今後、他の団体と協働して活動したいと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 思う ⇒ 問17へ | 2. 思わない ⇒ 問19へ |
|--------------|----------------|

(問16で「1. 思う」と回答した方におたずねします。)

問17 どのような団体と協働したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | |
|------------------------|
| 1. 同じ分野の市民活動団体 (団体名:) |
| 2. 違う分野の市民活動団体 (団体名:) |
| 3. 自治会等の地域団体 (団体名:) |
| 4. 事業者 (団体名:) |
| 5. 行政 (団体名:) |
| 6. その他 (団体名:) |

問18 問17でお答えになられた団体と、どのような方法で協働したいとお考えですか。

- | |
|----------------------------|
| 1. 協賛金(助成金)などの資金提供 |
| 2. イベント等の共同開催 |
| 3. イベント等への参加協力 |
| 4. 事業所内の施設や場所の提供 |
| 5. 資材・機材の貸出し(OA 機器・自動車等) |
| 6. 製品、商品などの物品提供 |
| 7. 技術・ノウハウや人材・労力の提供 |
| 8. 職員のボランティア派遣 |
| 9. 活動団体の会員・賛助会員 |
| 10. 審議会や委員会への参画 |
| 11. 協働内容を一緒に考え、一から事業を作り上げる |
| 12. 協働についての研修会に参加して仲間を見つける |
| 13. その他(具体的に:) |

(問16で「2. ない」と回答した方におたずねします。)

問19 他の団体と協働したくない理由について教えてください。(○はひとつ)

- | |
|-------------------------|
| 1. 自分たちで活動が完結しているから |
| 2. 活動に制約ができてしまうから |
| 3. 他の団体等との調整が困難だから |
| 4. 他にどのような団体がいるかわからないから |
| 5. その他(具体的に:) |

(すべての方におたずねします。)

問20 栗東市では※市民活動支援制度があることを知っていますか。(○はひとつ)

※りっとうガンバル基金(H16~H24)、元気創造まちづくり事業、未来へつなぐ市民活動応援事業、協働事業提案制度

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 知っている ⇒ 問21へ | 2. 知らなかった ⇒ 問22へ |
|-----------------|------------------|

(問 20 で「1. 知っている」と回答した方におたずねします。)

問 21 市民活動支援制度(りっとうガンバル基金を含む。)に申請したことがありますか。

(○はひとつ)

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| 1. 申請したことがあります、採択された | |
| 2. 申請したことがあるが、採択されなかった | |
| 3. 申請を検討したが、申請はしなかった | ⇒ <input type="checkbox"/> 問 2 2 へ |
| 4. 制度は知っていたが、申請したことはない | ⇒ <input type="checkbox"/> 問 2 2 へ |
| 5. その他(具体的に: |) |

(問 21 で「3」または「4」と回答した方におたずねします。)

問 22 申請しなかった理由を教えてください。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------------|---|
| 1. 書類の作成方法がわからないから | |
| 2. 公開プレゼンや公開ヒアリングが面倒だから | |
| 3. 全額補助ではないので魅力を感じないから | |
| 4. 補助金は必要ないから | |
| 5. その他(具体的に: |) |

(すべての方におたずねします。)

問 23 今後の市民活動団体への補助制度のあり方等について、アイデアや希望がありましたらご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/>

問 24 協働の担い手となる人材を育成するためには、どのような人材養成講座が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|--|---|
| 1. 新たに市民活動を始めようとする人材を養成する講座 | |
| 2. 市民活動団体同士を結び付け、協働を作り出す(コーディネートする)ことのできる人材を養成する講座 | |
| 3. 組織運営能力の向上を図る講座 | |
| 4. 特にない | |
| 5. その他(具体的に: |) |

問 25 人材養成講座についてのアイデアなどがありましたら具体的にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/>
